

ORU KAYAK™

取扱説明書

オルカヤック ビーチ

ORUKAYAK The Beach

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものでありカヌー（パドルスポーツ）の操作方法などを解説するものではありません。正しい使用方法を資格のあるインストラクターのもとで習得し、安全な条件のもとで十分な練習を行ってください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

日本の“おりがみ”をヒントに生み出された、全く新しいタイプのフォールディング・カヤックです。ORU KAYAKの中でも最も扱い易く、組立て時間も最短のモデルです。広々としたコックピットによりリラックスして漕ぐことが可能で、大きくなった開口部の強度不足を防ぐためにサイド部分をボックス状にデザインすることで十分な船体強度を確保しています。背もたれの高さが調節できるシート、フットレストが装備されています。

■ 安全上の注意 **必ずお読みください**

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

○カヌー（パドルスポーツ）は常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっても傷害や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任においてカヌー（パドルスポーツ）を行なってください。製造元のORUKAYAK社、および輸入販売元の（株）モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や傷害、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 健康に問題のある方は、カヌー（パドルスポーツ）を始める前に医師にご相談ください。
- 資格のあるインストラクターから本製品の安全な使い方の講習を受け、安全な状況で練習してください。
- 強い風、雨、雷雨、大荒れ、急流、洪水などの時は使用しないでください。本製品が操舵不能になったり、岸に戻れなくなります。使用する前に天候と川や海の状態を調べてください。本製品は波の穏やかなところ、内陸の湖、流れの遅い川用に設計されています。急流や波の荒れた状況で使用するために設計されていません。
- 本説明書にある組み立ての方法に従ってください。本製品は正しく組み立てられていないと、本来の構造的な強度を失い破損する恐れがあります。

- 使用前に毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 使用する場所に危険が無いかわかり確認してください。
- 公認の救急処置法の講習を受け、それに必要な救急箱・救急道具を携帯してください。
- 本製品に乗る際は必ずカヌー（パドルスポーツ）用のライフジャケットを着用してください。
- 本製品は定員を守って使用してください。定員以上で乗ると傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品は安全が確保された場所で使用してください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- ヘルメットは常に携帯し、転覆した時などに岩等で頭をぶつける危険性のある場所では必ず着用してください。
- 天候や状況に合わせた服を着用してください。水温、気温が低い場合や体を濡らしたまま放置した場合は、危険な低体温症を起こす恐れがあります。
- ホーンやホイッスルなどの救命信号用品を携帯してください。
- 乗艇、脱艇の妨げになるような改造、艀装はしないでください。転覆の際の脱出を妨げる恐れがあります。本製品に取り付けできるものは、互換性のあるものだけです。
- 荷物を積む際はコックピット（出入り口）を塞がないようにしてください。転覆の際の脱出を妨げる恐れがあります。
- 一人でカヌー（パドルスポーツ）をしないでください。緊急時や事故の際に非常に危険です。
- 最大積載量（136 kg）を超えないようにしてください（パドラーの体重と積載された荷物の合計です）。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品の底が当たるような浅瀬や操作しきれずに岩等に激突するような急流では使用しないでください。破損する恐れがあり危険です。
- 水量、水位、干満、潮流、天候の変化に常に注意してください。
- 沿岸で使用する際は、潮の干満や潮流の速さも十分に考慮して使用してください。湖、大河、沿岸等で使用する際は気象の変化により思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。
- 本製品を使用する際は別売の浮力体（フローテーションバッグ）を使用してください。転覆の際に艇への水の浸入を最小限に抑えることが出来ます。（本製品に浮力はありません。）
- お子さまが使用する際は、本説明書の内容を理解した大人の方の管理下で使用してください。
- 人力に頼っているカヌー（パドルスポーツ）の特性をよく理解し、自分の能力以上の行動は慎み、無理せずに安全に使用してください。
- 身体能力、判断能力、本製品を安全に操縦する能力などに影響をあたえるアルコール、薬品、その他の物質を使用しないでください。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 組立ての際に指などを挟まないようにご注意ください。
- 組み立ての際は、けがをしないようにご注意ください。本製品は一部鋭利な部分があります。
- 本製品は素材の特性上、折り跡が白化することがありますが性能上問題ははありません。
- 艇内に水が入った際は、そのまま持ち上げて排水しないでください。水の重さで本体が破損する恐れがあります。本製品の片面を水面、または地面に置き、少しずつ傾けながら排水します。また荷物が積載された状態で持ち上げると、破損する恐れがありますのでご注意ください。

- 本製品に荷物を積む場合は、艇の安定、操作性が損なわれない程度の量とバランスをよく考えて積んでください。一般的に、静水時にデッキに水がかぶる程積載するのは危険です。
- 重い荷物はデッキの上に積まないようにしてください。艇の重心が高くなり転覆しやすくなります。
- 本製品は持ち上げて運んでください。底を引きずると破損する恐れがあります。
- 本製品を車やトレーラーの屋根に載せて運ばないでください。車の中に入れて運搬してください。
- 付属のショルダーストラップで長時間の運搬はしないでください。肩や背中が疲労する恐れがあります。
- 本製品はレクリエーション用であり、防水用の隔壁がありません。転覆の際は本製品全体が浸水し、沈むことがあります。
- 本製品は可能な限り、水面に浮いた状態で乗り込んでください。浜辺に上陸、または浜辺から入水する必要がある場合は、底の摩耗を最小限にするために滑らかな砂か泥の場所を選んでください。
- 本製品を鋭利なもので引っ掻いたり、鋭利なものの上で引きずったりしないでください。破損する恐れがあります。
- 氷点下(0℃以下)で本製品を使用したり、折り畳まないでください。氷点下ではカヌー本体のプラスチックが脆くなり破損する恐れがあります。
- 本製品を高温になる所や火のそばに近づけないでください。変形や破損する恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- カヌー本体に破損などがないか
- テープやバックルに破損や変形がないか
- ネジやバックルにゆるみがないか

■ 使用方法

- P.4からの組み立て方法をご覧ください。

■ お手入れ方法

間違っただお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は水洗いをして泥などを落として完全に乾燥させてください。特に海水で使用した後は清潔な水で本製品を洗ってください。
- カヌー本体に使われているプラスチックのひだの内部に水が溜まる場合があります。排水するには広げた状態の本製品を5分から10分の間、垂直に立てかけてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤と研磨剤の入っていない布かスポンジ洗ってください。
- 重大な破損や穴がある場合は使用を中止し、販売店もしくは(株)モンベルカスタマー・サービスまでお問い合わせください。

■ 保管方法

- 直射日光の当たらない風通しの良い場所で保管してください。直射日光はプラスチックの退色や脆化を促します。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

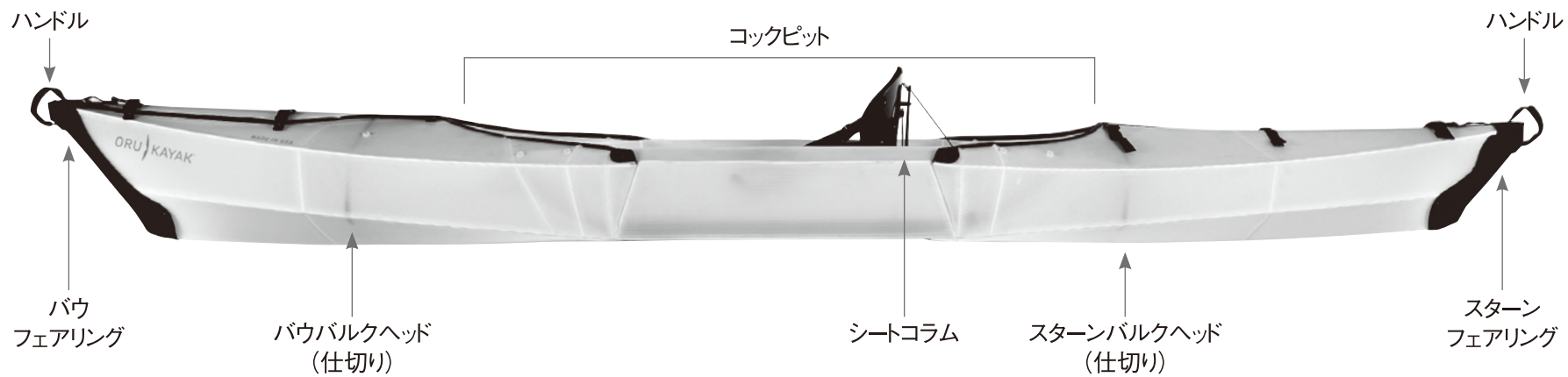
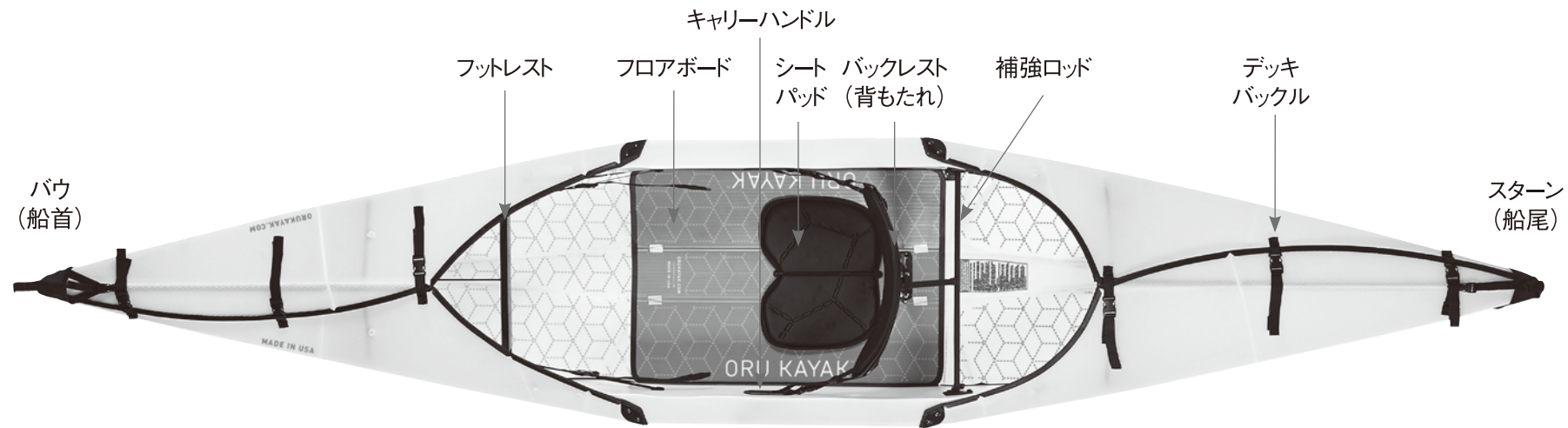
■ 仕様・サイズ

品番	： #1843014
品名	： オルカヤック ビーチ
素材	： カヌー本体・デッキ：5mm 2層ポリプロピレン(紫外線抑止加工) シート・バルクヘッド：10mm 2層ポリプロピレン トリム(縁部分)・構造用部品：ABS樹脂 ガasket・フェアリング：EPDM(エチレン・プロピレン・ジエンゴム)、ネオプレンゴム 留め具：ナイロン、ステンレス鋼
寸法	： 全長：370cm 最大幅：71cm コックピットサイズ(縦×横)：51×157cm
収納サイズ	： 84cm×30cm×76cm
本体重量	： 本体重量：12kg
定員	： 1名
最大積載量	： 136kg(パドラー含む)

■ その他

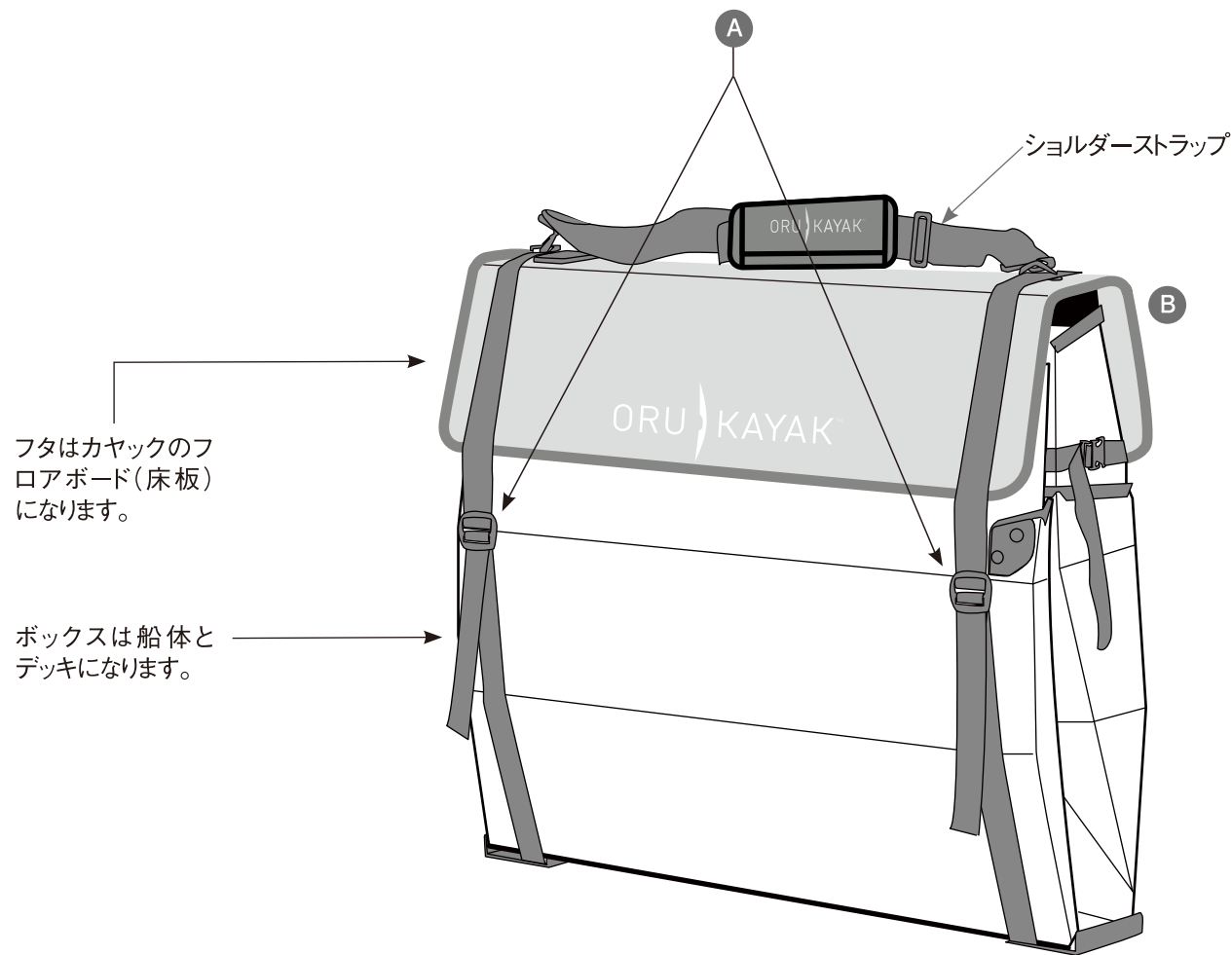
本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

■ 各部の名称



■ 組み立て方法

(1) ボックスを開ける



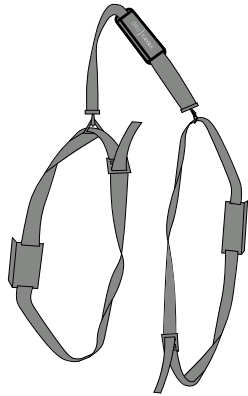
A ボックス両サイドに巻かれている2本のストラップを緩めて、ショルダーストラップをボックスからはずします。カヤックをする際にはこのストラップは不要です。

B フタを持ち上げます。このフタはカヤックのフロアボードになります。

C ボックスの中のカヤックパーツを取り出します。それぞれのパーツの詳細については次のページをご参照ください。

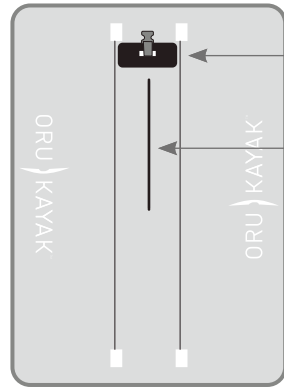
パーツリスト

① ショルダーストラップ
カヤックがボックス状に梱包されている際に使用する持ち運び用ストラップです。カヤック中はバックレスト(背もたれ)のうしろに収納してください。



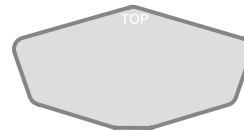
①
ショルダー
ストラップ

② フロアボード
カヤックの底に強度を与え、シートを支えます。



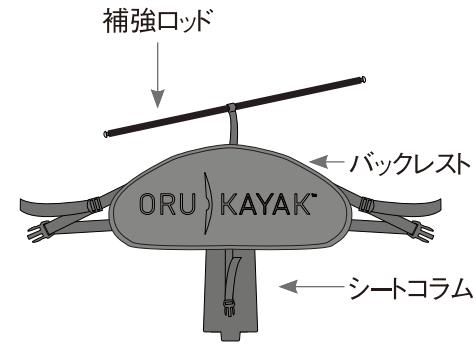
②
フロアボード

③ スターン(船尾)バルクヘッド
cockピットの後ろに剛性を持たせます。



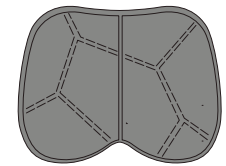
③
スターン(船尾)
バルクヘッド

④ シートバック
シートコラムと調整可能なバックレスト(背もたれ)を備えています。付属のロッドはcockピットを補強します。



④
シートバック

⑤ シートパッド
フロアボードのショックコードの下に挟み快適性を与えます。



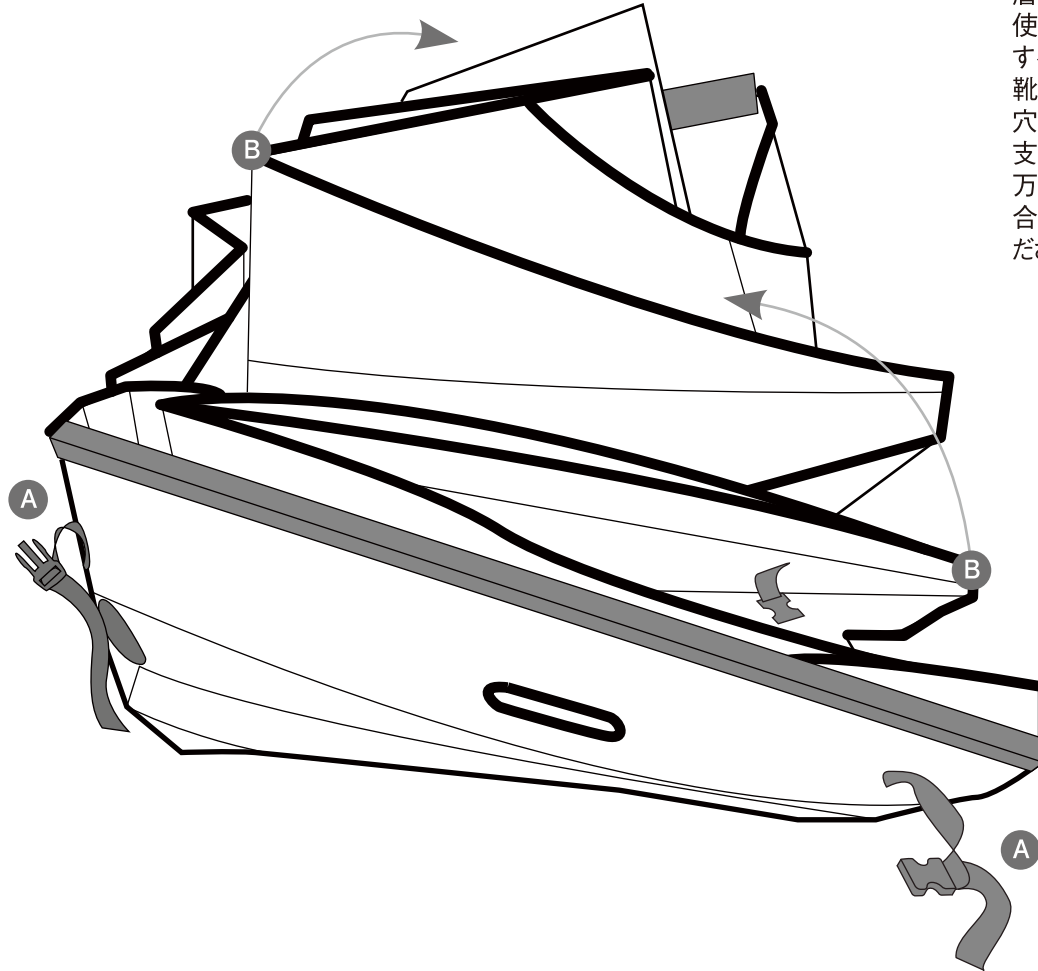
⑤
シートパッド

(2) ボックス(カヤック本体)を広げる

A ボックス両側面にある2箇所のバックルを外します。

B オレンジ色のステッカーが貼ってある2箇所の折り目を持ち、イラストで示されている方向に引っ張って広げます。

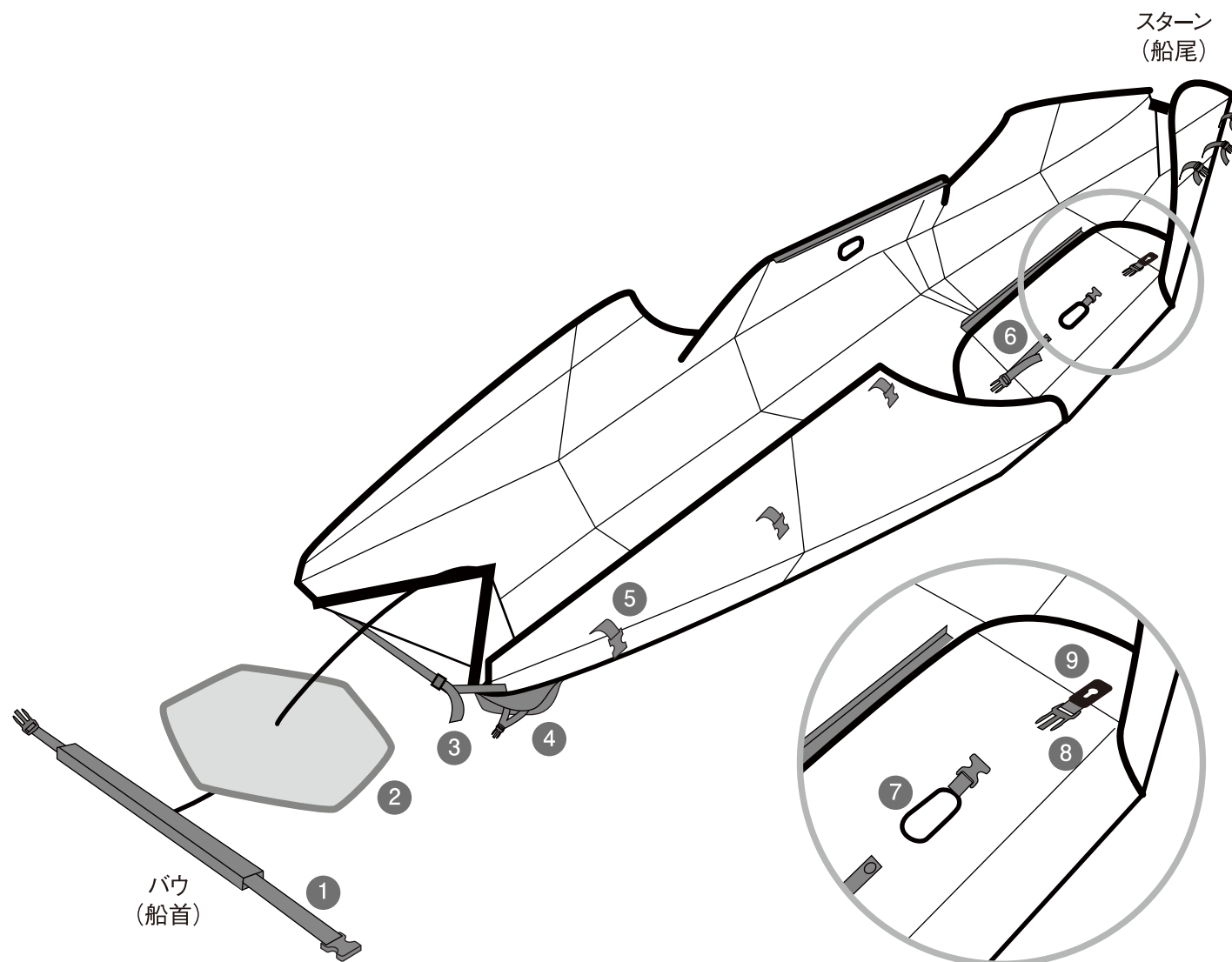
C 両端を広げてボックスを一枚の長いシート状にします。



オルカヤックに使われている二層かつヒダ付のポリプロピレンは使用による打痕やキズが発生することがありますが、分厚い革靴についたキズのように素材に穴が開かない限りは使用に何の支障ありません。万が一、穴が開いてしまった場合は、リペアキットをお買い求めください。

船体／デッキパーツの確認

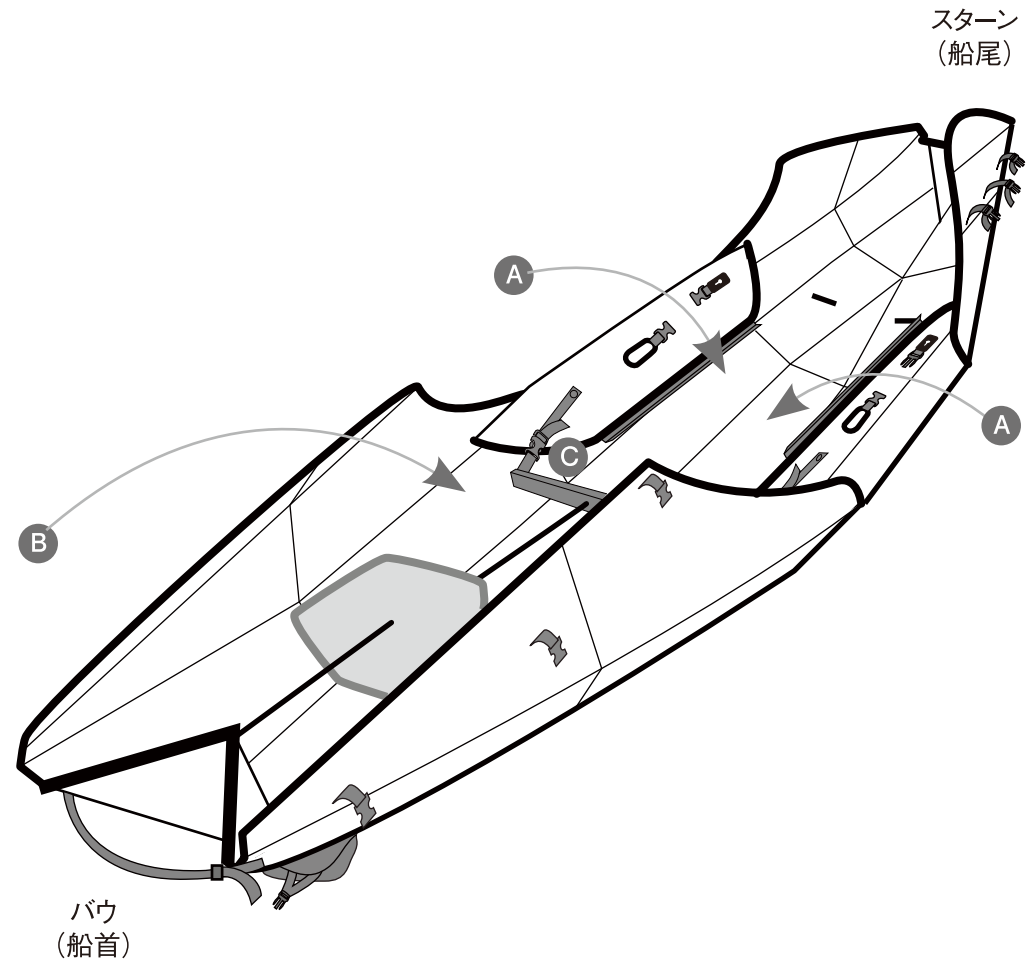
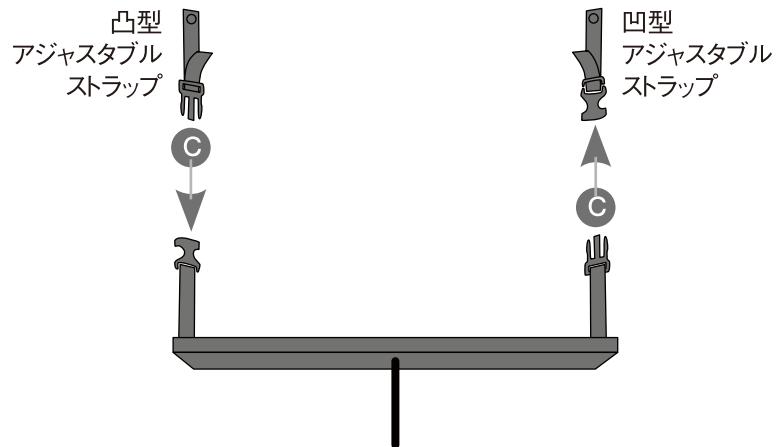
- 1 フットレスト
脚を快適に保ちます。
- 2 バウ（船首）バルクヘッド
構造剛性を備えるためのものです。
- 3 エンドストラップ
バウ（船首）とスターン（船尾）を締め続けます。
- 4 フェアリング
船体のバウ（船首）とスターン（船尾）をカバーします。カヤック運搬用のハンドルも備えています。
- 5 デッキバックル
デッキを固定し、カヤックの組立状態を保持します。
- 6 アジャスタブル フットレストストラップ
フットレストを固定するために取り付けます。収納した状態ではボックス締め付け用のストラップとして使用します。
- 7 キャリーハンドル
カヤックを持ち運びやすくします。
- 8 ボックス収納用ストラップ
これらのストラップは収納時のみ使用し、カヤックの状態では使用しません。
- 9 キーホール
コックピットの強度を高めるために、シートバックの補強ロッドをこのキーホールに取り付けます。



(3)フットレストを取り付ける

- A コックピット側面のフラップを折り曲げます。
- B フットレストとバルクヘッドを船体の中に引っ張ります。
- C フットレストを図のようにフットレストストラップに差し込みます。

注意：フットレストは片方に凹型のバックルを、もう一方に凸型のバックルを備えています。
フットレストに正しいアジャスタブルストラップを合わせてご使用してください。



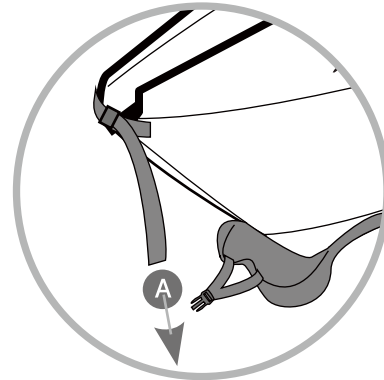
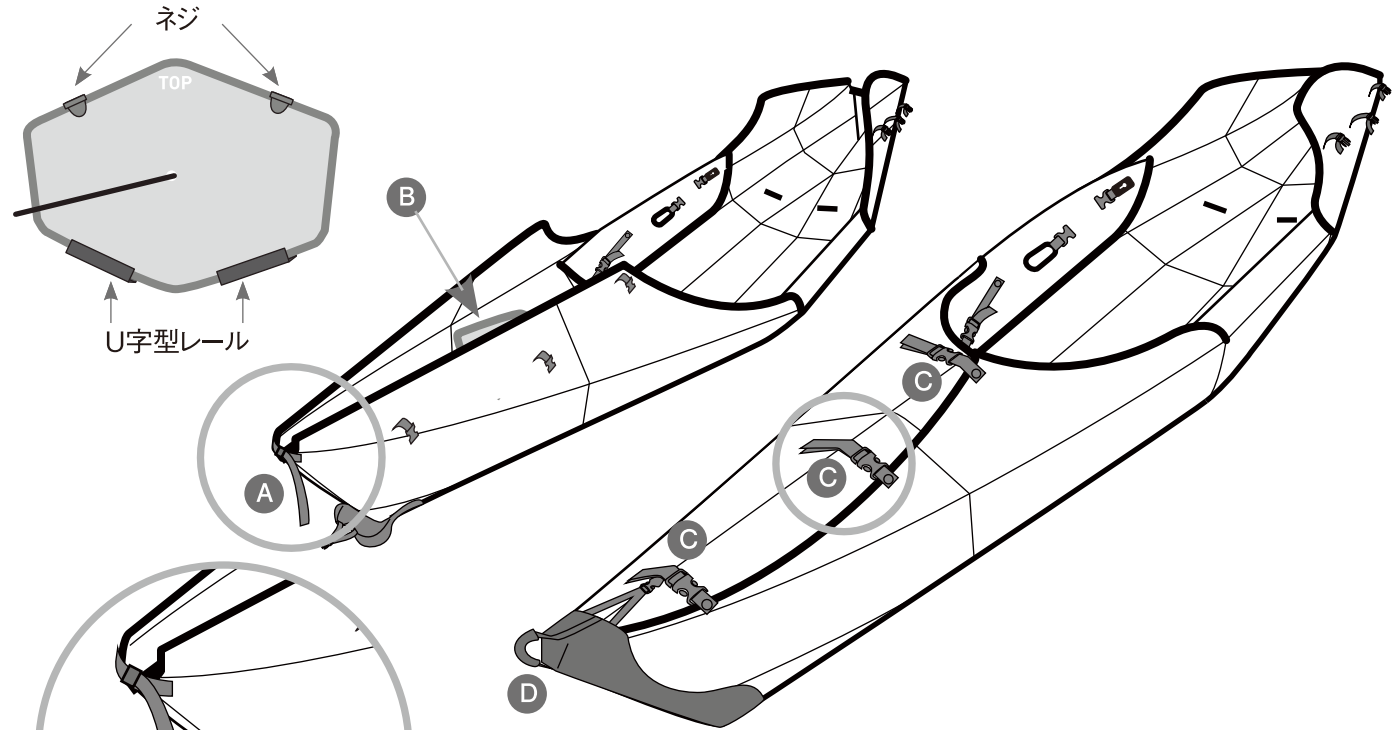
(4)カヤックの前部を閉じる

A バウ（船首）のエンドストラップを完全に締めます。

B 図のように、バウ・バルクヘッドをネジが取り付けられた面をバウ（船首）側にして、U字型のレールにはめます。
（“TOP”と書かれた面が上側になります。）
次の手順に進むまでバウ・バルクヘッドが立った状態に保持します。

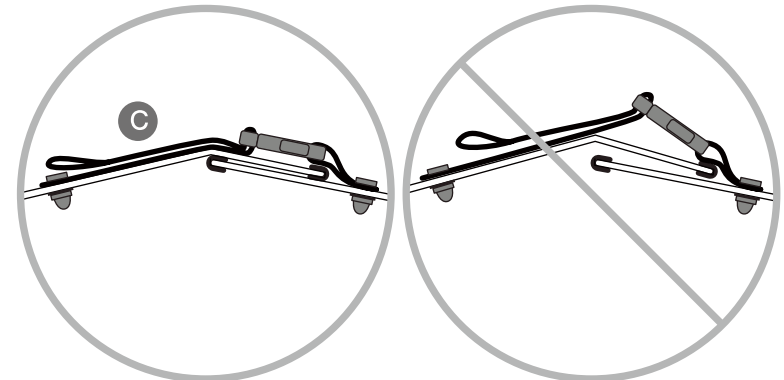
C 図のように、縁がカーブしたデッキボードを縁がストレートなデッキボードにかぶせます。
ストラップのバックルを中央、両端の順で留め、先端の面が完全にバックルの下に入るまでストラップを締めます。

D バウ（船首）側のフェアリングを引き伸ばし、デッキストラップ先端の小さなバックルに留めます。



拡大図(A):バウ(船首)を手で掴みながら、バウ(船首)のエンドストラップを引っ張ることによって完全に締めます。

サイドから見た図(C)：図のようにデッキ上側の面の縁が完全にバックルの下に入り、バックルがデッキの上で平らな状態になるようにデッキストラップをしっかり締めます。

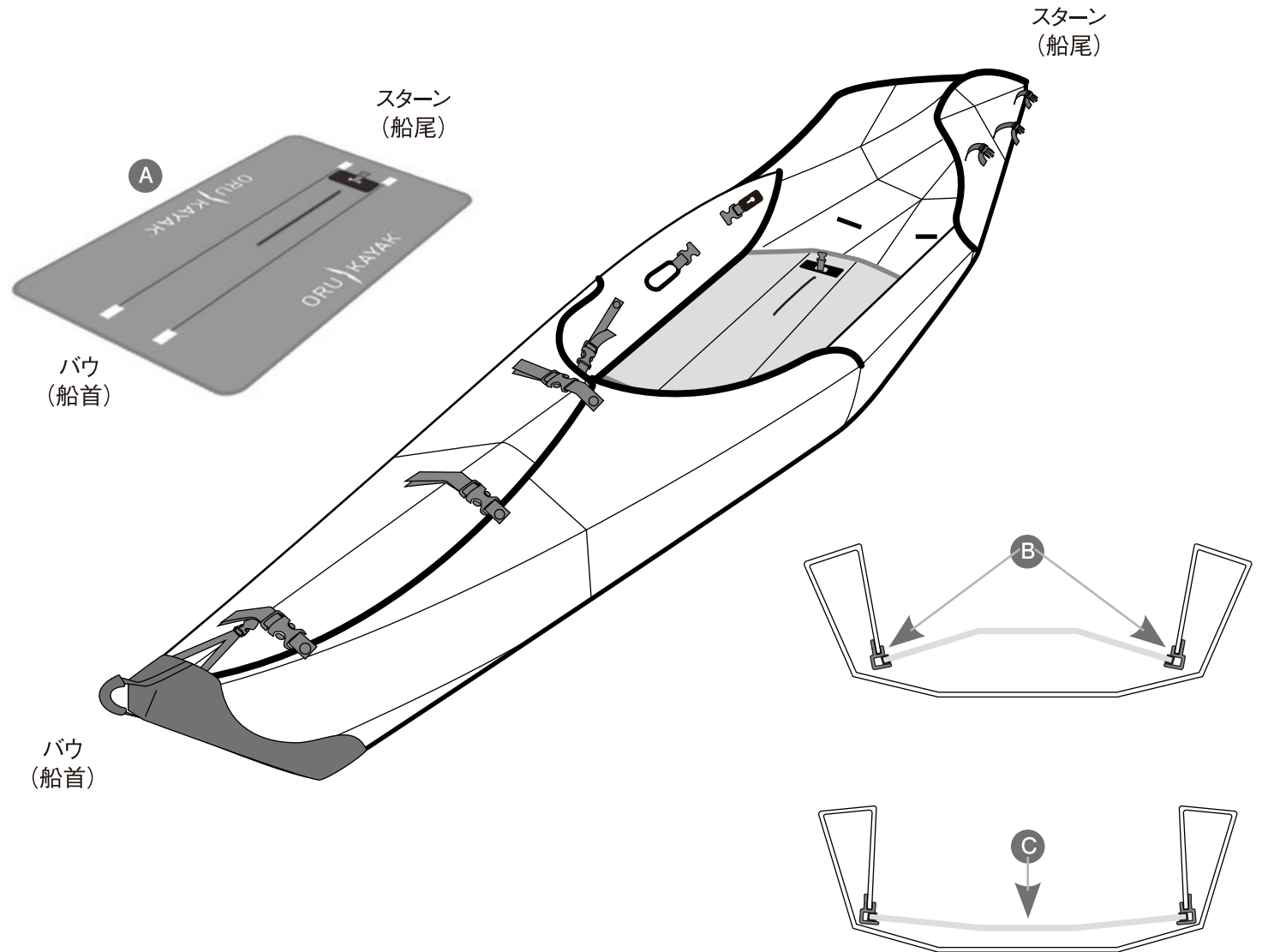


(5)フロアボードの取り付け

A 図のように船体に対してフロアボードを広げます。(シートバックプレートにスターン(船尾)側にします。)

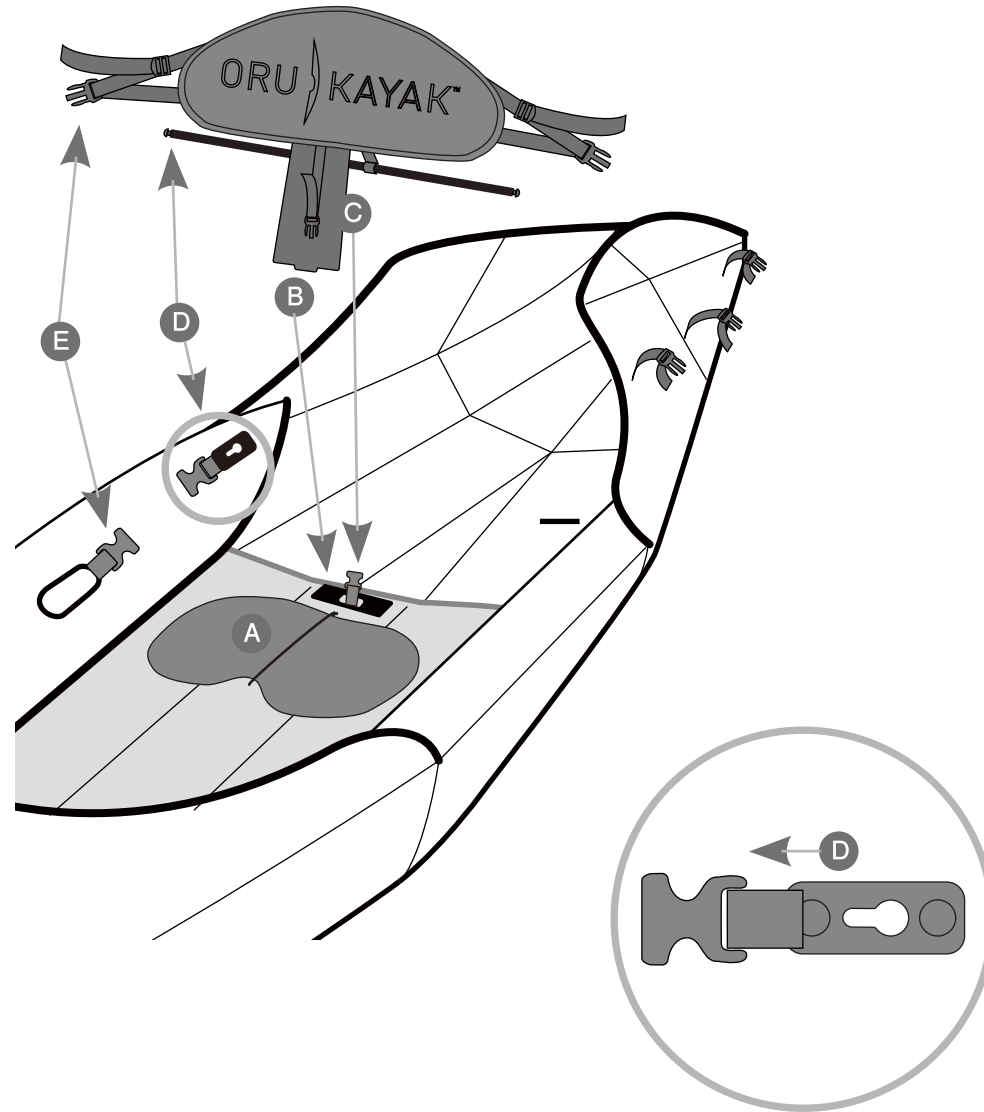
B フロアボードを右の図のように上側に反るように曲げます。フロアボードの両端をレールに合わせます。

C フロアボードの中央を押し下げながら、レールに差し込みます。(フロアボードは次の手順までは起き上がった状態になることがあります。)



(6)シートの取り付け

- A シートパッドをフロアボードのショックコードの下に設置します。
- B シートコラムのベロをフロアボードのシートバックプレート
の溝に差し込みます。
- C シートバックとフロアボードの
小さいバックルを留め合わせ、ストラップを締めます。
- D 補強用ロッドをコックピット左
右両側のキーホールに取り
付けます。
補強用ロッド両端ネジ先を
キーホールに差込み、ロッド
をロックするため前にスライド
させます。
- E シートバックストラップをキャ
リーハンドルのバックルに留
めます。



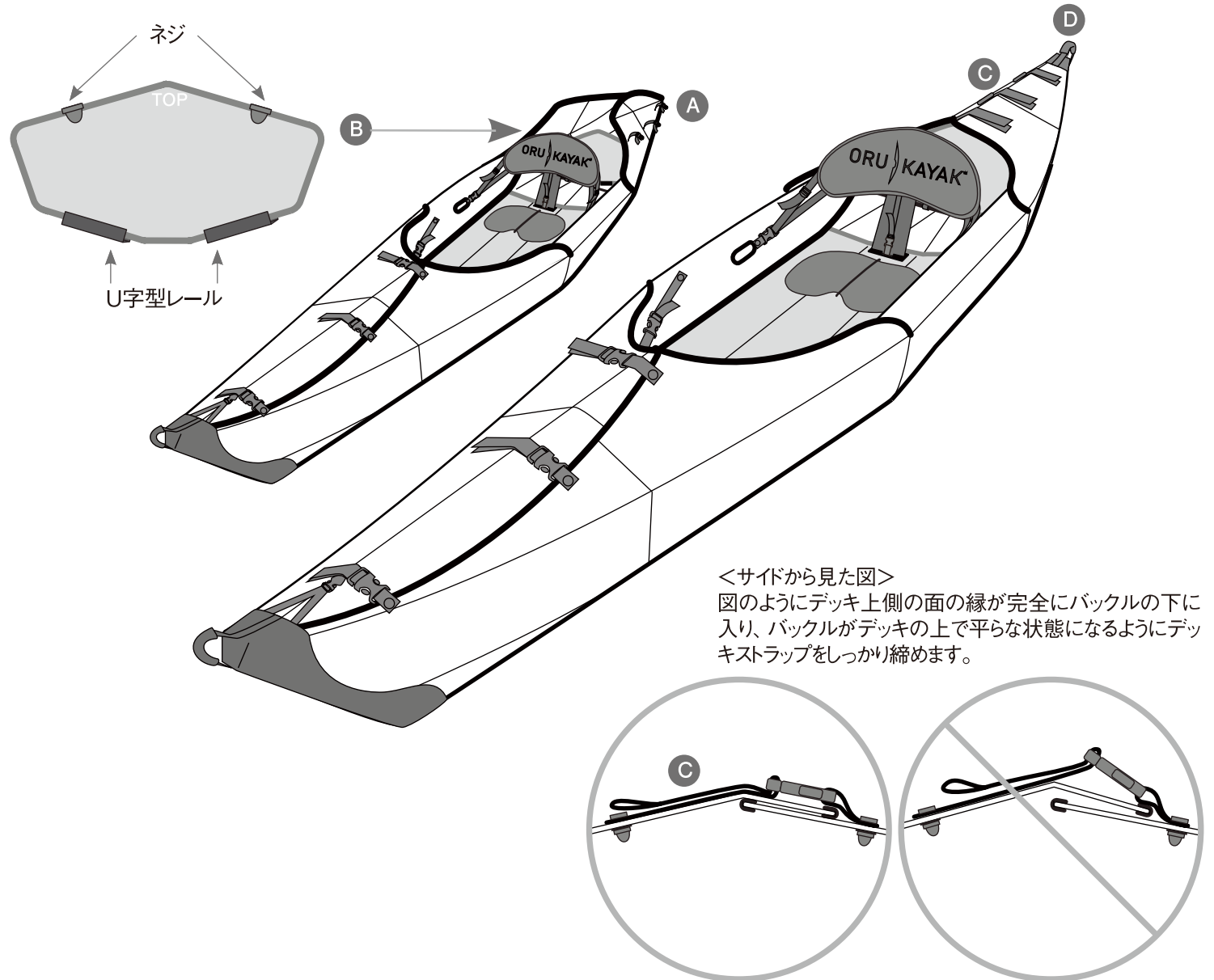
(7)カヤック後部を閉じる

A 組み立て手順4でバウ(船首)を組み立てたようにスターン(船尾)もエンドストラップを完全に締めます。

B スターン・バルクヘッドをネジが取り付けられた面をスターン(船尾)側にしてU字型レールにはめます。(“TOP”と書かれた側が上になるようにしてください。)
次の手順に進むまでスターン・バルクヘッドを立った状態に保持します。

C 組み立て手順4のように、縁がカーブしたデッキボードを縁がストレートなデッキボードにかぶせます。
ストラップのバックルを中央、両端の順で留め、先端の面が完全にバックルの下に入るまでストラップを締めます。

D スターン(船尾)側のフェアリングを引き伸ばし、デッキストラップ先端の小さなバックルに留めます。



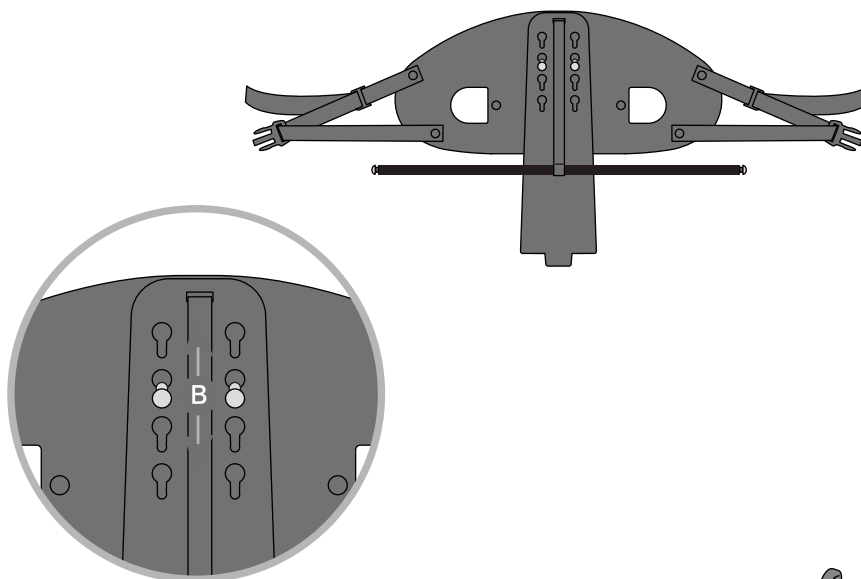
<サイドから見た図>

図のようにデッキ上側の面の縁が完全にバックルの下に入り、バックルがデッキの上で平らな状態になるようにデッキストラップをしっかり締めます。

フィッティング

バックレストの高さを調整する：

- A バックレストをフロアボードに固定している小さなストラップを緩めるか、バックルを外します。
- B バックレストのネジをシートコラムの上下別のキーホールに動かします。
- C ストラップのバックルを再度差し込むか、ストラップを締め直します。

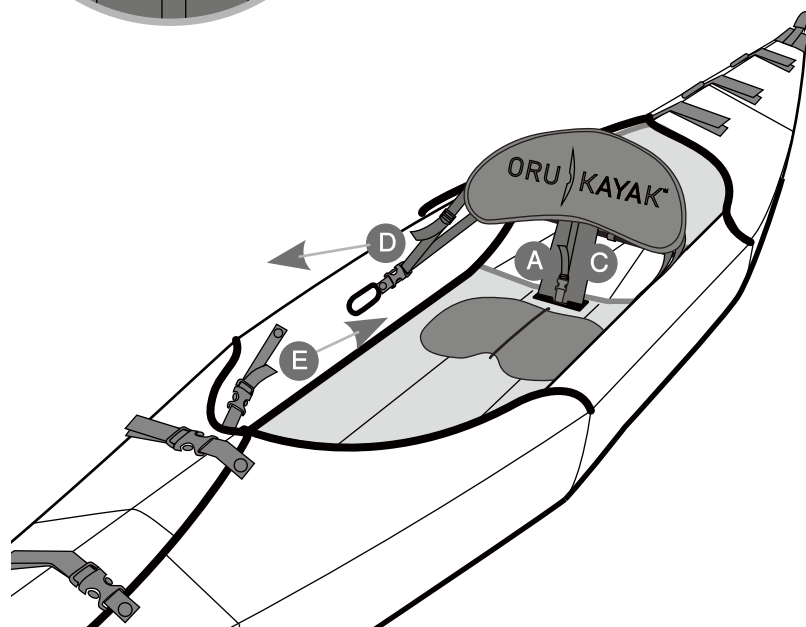


バックレストの角度を調整する：

- D シートバックのストラップを締めたり緩めたりして、バックレストを傾け調整します。

フットレストを調整する：

- E フットレストは膝を外側に広げても足を楽に曲げられる位置に調整してください。ユーザーとの距離を調整するために、フットレストストラップを締めたり緩めたりします。



組み立て チェックリスト

- バウ(船首)とスターン(船尾)のバルクヘッドがU字型のレールにはまっているか
- 補強用ロッドの両端がシート裏のキーホールにロックされているか
- すべてのフットレスト及びシートのバックルがしっかりと留められているか
- デッキバックル6個すべてが前ページの説明通り、デッキ上で平らな状態になるまで締められているか
- バウ(船首)とスターン(船尾)ストラップがしっかり固定され、フェアリングが両端ともカバーされているか

折りたたんでカヤックをボックスに戻す

収納方法は組み立ての逆の手順ですが、一部異なる点があります。
すばやく簡単に収納するために以下の手順で収納してください。



- ① バウ(船首)からスターン(船尾)にかけて、フェアリング、デッキバックル、フットレスト、シートバック、すべてのバックルを外し、緩めます。



- ② 両側のフェアリングを外し、エンドストラップを完全に緩めます。



- ③ フットレストとバウ・バルクヘッドを船体から取り出し、地面に置きます。シートパッドを取り外し、スターン・バルクヘッドを緩めます



- ④ シートバックを取り外します：補強用ロッドをキーホールから抜き、シートバックを取り外します。



- ⑤ フロアボードを取り外すために持ち上げます。もしラバーの縁が溝にはまっている場合は、小刻みにゆするか、少し力を入れて引っ張ってください。

カヌー本体の折り込み方法

取り外し可能なすべてのパーツを外したら、図の黒色とオレンジ色の矢印・二重丸(◎)が印された場所を確認してください。

これらのマークは次の手順でビーチのパウ(船首)とスターン(船尾)をアコーディオンのように内側に折り込む際に使用します。



カヌー本体の折り込み方法



- 6 写真のように、バウ（船首）とスターン（船尾）のいずれかを内側に折ります。この際、ひざを使うと折りやすくなります。



- 7 反対側も同じように折ります。



- 8 ボックスの形になるまで、オレンジの矢印をオレンジの二重丸(◎)の位置に向けて、黒の矢印を黒の二重丸(◎)に向けて折り込みます。



- 9 フットレストとバウ・バルクヘッドを折りたたんだボートの中に収納します。



- 10 ボックス両側のバックルを緩く留めます。(両側のバックルはそれぞれ異なっています。)



- 11 シートパッド、シートバック、スターン・バルクヘッドをボックスに収納します。

折りたたんだ本体を収納する



- 12 ボックス両側のストラップを締めます。フタをかぶせるための形にするだけで構いませんので、必要以上に引っ張り過ぎないようにしてください。



- 13 フロアボード(フタ)をボックスの上にかぶせ、ショルダーストラップのループをボックスとフタに巻き付けます。



- 14 ショルダーストラップのループを締めます。



- 15 収納完了です。